広島県民文化センター

ひろしま神楽定期公演 2024

9月25日(水)

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます。
当公演では、全てのお客様に気持ちよく安心して神楽を鑑賞していただくため、
下記のルールを設けています。ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(1) 会場内での**飲食は禁止とさせていただきます。**
(2) 上演中の立ち歩きや大声での私語など**他のお客様のご迷惑になる行為**はご遠慮下さい。
(3) お子様が舞台の前に出られると、演出等で**危険**な場合がございます。保護者の方は、お子様から目を離さず、**着席**での鑑賞をお願いします。
(4) 客席内すべてのお席で写真・動画撮影が撮影可能です。下記および右記のルールを守って撮影してください。(マスコミ関係など主催者の許可を得ている場合を除く)
※ビデオカメラなどを使用しての動画撮影、フラッシュの使用は禁止
※三脚などを使用しての撮影禁止

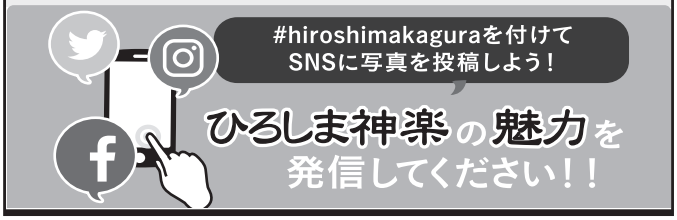
どうぞ、最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

撮影について

以下の禁止事項を遵守し、周囲の方へのご迷惑とならないようご配慮の上撮影をお願いいたします。

スマートホン・携帯電話を使用しての動画撮影が可能です。ただし、インターネット・SNS 等で合計 2 分以上公開することは禁止いたします。

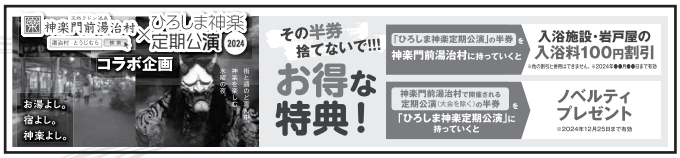
禁止事項
- ●ビデオカメラ・フラッシュ・三脚・一脚を使用しての撮影
- ●撮影された画像・動画の **営利目的での使用**および **2 分以上の公開**



アンケートにご協力ください！

ひろしま神楽定期公演では皆様のご意見やご感想を今後の参考にさせていただくためにアンケートを実施しております。QR コードをスキャンし、アンケートへご回答ください。ご協力よろしくお願いいたします。

こちらから
ご回答ください



今田神楽団（いまだかぐらだん） ～北広島町～

今田神楽団は、広島県山県郡北広島町今田八幡神社・今田新宮神社に神楽を奉納するため、明治期に結成され活動が始まったと言われています。
伝統を大切にした中にも、新しい舞を取り入れ、年間25～30回の公演があり、現在は50代～20代までの団員で少数ですが、楽しく、そして厳しく神楽に取り組んでいます。
今後とも精進して参りますので、皆様方のご指導、ご声援のほど、よろしくお願いいたします。

『山姥』 やまうば

山姥退治という勅命を受けた源頼光(みなもとのらいこう)と渡辺綱(わたなべのつな)は越後の国・上路山で迷い込み、山中でただ1つの灯を見つけ一夜の宿を願います。
しかしそこは都を追われ世を呪い、人々を恨み、上路山の山賊となって悪行を重ねる山姥とその子・怪童丸(かいどうまる)の住家でした。
山姥親子は武勇の誉れ高き頼光とは知らず悪事を企み頼光主従と戦いますが敗れ、我が身の上をあかし命乞いをします。頼光はこの親子を不憫に思い命を助けるとともに、怪童丸の名を坂田金時(さかたのきんとき)へと改め、家来として都へ連れ帰るという、後の頼光四天王の1人、坂田金時誕生の物語です。

大	太	鼓	一	冨	田	雄太
小	太	鼓	一	田	中	晃文
手	打	鉦	一	上	田	隆文
	笛		一	岡	田	真季
源	頼	光	一	香	浦	匠汰
渡	辺	綱	一	竹	下	靖彦
山		姥	一	大	野	真司
怪	童	丸	一	上	平	寛輝

※出演者は予告無く変更になる場合がございます。

助成：一般財団法人地域創造